

対象施設の概要

施設名称		埼玉県立嵐山史跡の博物館 講座室				
施設所在地		埼玉県比企郡嵐山町菅谷757				
施設概要	設置年月	昭和50年6月				
	敷地面積	144.00㎡(博物館全体:約126,731㎡)				
	延床面積	144.00㎡(博物館全体:3,532.90㎡)				
	建物構造	鉄筋コンクリート造				
	主な施設内容	博物館				
	主な実施イベント	博物館ミニ講座、ロビー展示、子供の日記念事業				
	年間利用者数 (令和6年度実績)	嵐山史跡の博物館 入館者数 30,311人 講座室 利用者数 335人				
	指定管理者制度の導入状況	指定管理者	県直営			
	指定管理期間					
アピールポイント	埼玉県立嵐山史跡の博物館は、国指定史跡である「菅谷館跡」内にあります。東松山ICから車で約10分、嵐山小川ICから約15分、武蔵嵐山駅から徒歩約15分の場所に位置しています。国道254号に面しており、乗用車21台、身障者用2台、大型バス5台分の駐車場を整備しています。 博物館では、埼玉県の中世について紹介しており、年間約3万人の方に来館いただいています。毎年、様々なテーマにもとづいた企画展やロビー展、大人向けの講座や子供向けの体験イベントなども実施しています。講座室は主にロビー展や講座・イベントで使用しています。博物館に入つてすぐ右手にあり、来館者は必ず講座室前を通ります。 菅谷館跡は、鎌倉時代の武将 畠山重忠が居住していた館に起源を持つと伝えられ、現在も、戦国時代に構築された複郭式の平城の跡を見学することができます。面積は約13万㎡に及び、規模や保存状態などから昭和48年に国史跡に指定され、平成29年には「続日本100名城」にも選定されました。 また、昭和時代の雑木林が今も残り、四季折々の花木や野鳥、チョウ、トンボなど豊富な動植物を楽しむことができます。					
						
施設の位置						
施設名称		埼玉県立嵐山史跡の博物館 講座室				
(命名権者のメリット)	愛称看板の掲出箇所	場所	看板の大きさ			敷地内・外
		講座室入口	高さ	別途協議	幅	別途協議
	パンフレット等印刷物	印刷物の名称	仕様			作成部数
		見学のしおり	施設に関するパンフレット			毎年約1万部
	その他 (上記以外に付与する命名権者のメリット)	・講座、イベントでのチラシ配布 ・館内でのチラシ配布・ポスター掲出(通年) ・印刷物にネーミングライツ契約の旨の記載 ・当館WEBトップにバナーリンク設置、XでのPR投稿				
愛称看板等掲出例						
看板	講座室入口看板		看板	ロビー入口看板		
説明	講座室入口に設置している看板		説明	ロビー入口に設置している看板		
						
その他留意事項			施設所管課所			
			所属名	嵐山史跡の博物館		
			部署名	総務担当		
			電話番号	0493-62-5896		